

県内企業景況調査結果

[2021年1～3月期実績、2021年4～6月期見通し]

沖縄振興開発金融公庫 調査部発表

— 県内景況は、新型コロナウイルス感染症の影響再拡大により、停滞感が強まる—

調査結果のポイント

1. 業況判断 D.I.

実績（1～3月期）：6期連続のマイナスとなり、「悪化」超幅はほぼ横這い

〔前期△43.1%ポイント（以下、単位省略）⇒当期△43.7〕



- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で県内景況は停滞が続き、観光関連産業を中心に大幅なマイナスとなった

見通し（4～6月期）：来期は「悪化」超幅が大幅に縮小の見通し（来期△8.2）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大きく落ち込んだ前年同期からの反動増はそれほどみられず、観光関連産業を中心に厳しい状況が続く見通し


2. 景況天気


実績：2期連続の「（曇り）」（前期△20.5⇒当期△22.8）


情報通信業で「（曇り）」→「（薄曇り）」

建設業で引き続き「（薄曇り）」

製造業、卸売業、小売業で引き続き「（曇り）」


運輸業、サービス業、飲食店・宿泊業で引き続き「（雨）」


見通し：引き続き「（曇り）」となる見通し（来期△9.2）


建設業で「（薄曇り）」→「（曇り）」

運輸業、サービス業で「（雨）」→「（曇り）」

卸売業、小売業で「（曇り）」→「（薄曇り）」

製造業で引き続き「（曇り）」

情報通信業で引き続き「（薄曇り）」

飲食店・宿泊業で引き続き「（雨）」

3. 売上 D.I.

実績：「減少」超幅がほぼ横這い（同△47.5⇒同△48.4）

見通し：「減少」超幅が大幅に縮小の見通し（同△10.6）

4. 採算水準 D.I.

実績：「赤字」超幅がやや拡大（同△0.9⇒同△3.8）

見通し：「赤字」超幅がほぼ横這いの見通し（同△2.9）

5. 資金繰り D.I.

実績：「苦しい」超幅がやや拡大（同△13.0⇒同△16.1）

見通し：「苦しい」超幅がほぼ横這いの見通し（同△14.1）

※本調査の回答期間は令和3年2月24日～令和3年3月12日となっており、足元の感染再拡大やまん延防止等重点措置の適用等、新型コロナウイルス感染症拡大の最新の動向が十分に反映されていないことにご留意ください。

沖縄振興開発金融公庫 調査部

[調査内容についてのお問い合わせ先]

調査部 金融経済調査課（担当：儀間）

沖縄県那覇市おもろまち1-2-26

電話：098-941-1725 FAX：098-941-1920

I. 調査要領

1. 調査目的

本調査は、県内における企業の景況を把握し、企業経営のための情報を提供することを目的とする。

2. 調査対象

沖縄県内に本社のある法人企業のうち、原則として資本金1千万円以上かつ従業員数20名以上の企業を対象とする。

3. 調査対象企業数及び回答状況

業種	項目	調査対象企業数	回答数	回答率 (%)
		(A)	(B)	(B)/(A)×100
全産業	全産業	412	341	82.8
	製造業	74	60	81.1
	建設業	72	66	91.7
	卸売業	50	39	78.0
	小売業	55	45	81.8
	運輸業	37	34	91.9
	情報通信業	23	22	95.7
	サービス業	53	45	84.9
	飲食店・宿泊業	43	28	65.1

※全産業には電力・ガス、不動産業が含まれるため、各業種合計と全産業の値は一致しない。

4. 調査方法

対象企業に調査票を郵送し、自計記入を求める方法による。

5. 調査対象期間

当期 … 2021年1～3月期実績 来期 … 2021年4～6月期見通し

6. 調査実施期間

2021年2月下旬～2021年3月下旬

(発送：2021年2月24日、回収基準日：2021年3月12日)

※本調査の回答期間は令和3年2月24日～令和3年3月12日となっており、足元の感染再拡大やまん延防止等重点措置の適用等、新型コロナウイルス感染症拡大の最新の動向が十分に反映されていないことにご留意ください。

7. 用語説明等

- (1) 本調査は、原則として前年同期との比較による調査であるが、採算水準、在庫水準、雇用判断については当該期に関する質問となっている。
- (2) D. I. (Diffusion Index) とは、質問に対しプラス、中立、マイナスの3つの選択肢を用意し、このうちプラスと答えた企業の割合から、マイナスと答えた企業の割合を差し引いたものである。
- (3) 景況天気については、売上、採算水準、資金繰りD. I. を平均し、その値を5段階に区分して判定している。

II. 調査結果

1. 業況判断

— 当期は6期連続のマイナスとなり、「悪化」超幅はほぼ横這い、
来期は「悪化」超幅が大幅に縮小の見通し —

(1) [2021年1~3月期実績]

自社の業況を総合的に判断する業況判断D. I. は、 $\Delta 43.7\%$ ポイント(以下、単位省略)と6期連続のマイナスとなり、「悪化」超幅はほぼ横這いとなった。

業種別にみると、卸売業、小売業、運輸業、情報通信業で「悪化」超幅が縮小、建設業、サービス業で「悪化」超幅がやや縮小となったものの、製造業、飲食店・宿泊業で「悪化」超幅が大幅に拡大となった。

(2) [2021年4~6月期見通し]

来期の業況判断D. I. は $\Delta 8.2$ と、「悪化」超幅が大幅に縮小の見通しとなっている。

業種別にみると、建設業で「悪化」超幅が拡大となるものの、小売業、運輸業、情報通信業、サービス業、飲食店・宿泊業で「悪化」超から「保合い」となり、製造業、卸売業で「悪化」超幅が大幅に縮小の見通しとなっている。

※前年同期の業況判断D. I. が大きく落ち込んだことに留意する必要がある。

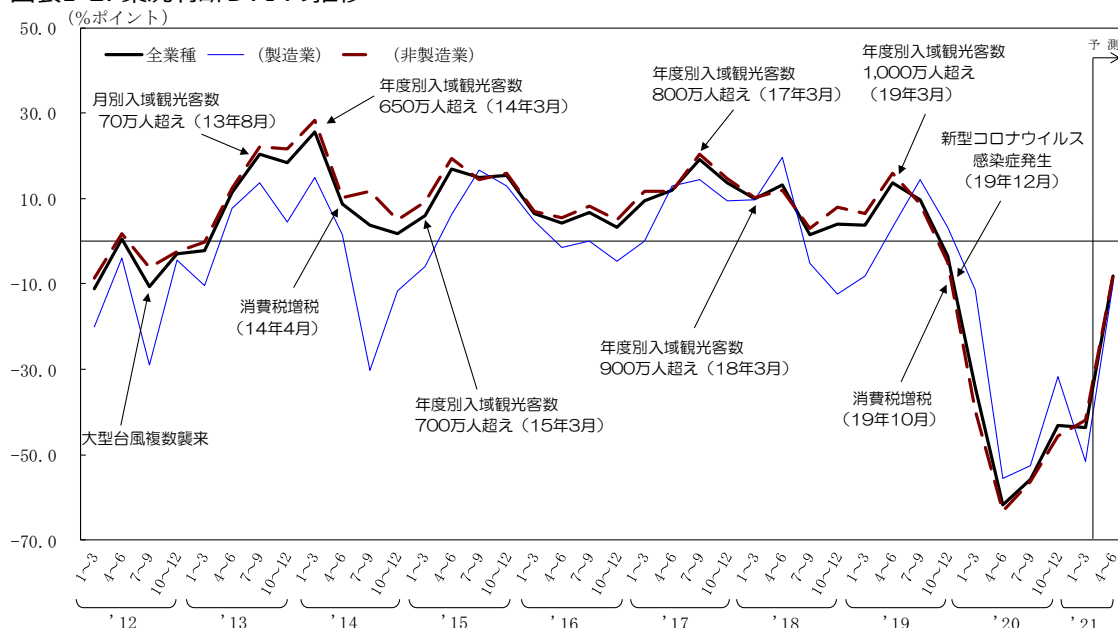
図表1-1. 業況判断D.I.

参考:業況判断D. I. (前年同期比、「好転」-「悪化」企業割合)

(単位: %ポイント)

業種	区分	2019年				2020年				2021年		
		10~12月期 実績	1~3月期 実績	4~6月期 実績	7~9月期 実績	10~12月期 前回実績	1~3月期 前回見通し	1~3月期 今回実績	4~6月期 今回見通し			
全産業	D. I. (①-②)	$\Delta 3.4$	$\Delta 34.3$	$\Delta 61.9$	$\Delta 55.7$	$\Delta 43.1$	($\Delta 44.5$)	$\Delta 43.7$	$\Delta 8.2$			
	① 好転(%)	20.0	12.1	5.7	6.4	10.6	(8.3)	10.9	21.7			
	不変(%)	56.6	41.4	26.7	31.5	35.7	(38.9)	34.6	48.4			
	② 悪化(%)	23.4	46.4	67.6	62.1	53.7	(52.8)	54.5	29.9			
製造業		3.3	$\Delta 11.3$	$\Delta 55.6$	$\Delta 52.5$	$\Delta 31.7$	($\Delta 42.9$)	$\Delta 51.7$	$\Delta 10.0$			
建設業		3.2	$\Delta 11.5$	$\Delta 23.4$	$\Delta 23.0$	$\Delta 20.0$	($\Delta 18.5$)	$\Delta 15.2$	$\Delta 22.7$			
卸売業		0.0	$\Delta 23.7$	$\Delta 68.4$	$\Delta 62.2$	$\Delta 43.6$	($\Delta 48.7$)	$\Delta 35.9$	$\Delta 17.9$			
小売業		$\Delta 4.9$	$\Delta 47.6$	$\Delta 65.0$	$\Delta 52.4$	$\Delta 44.7$	($\Delta 53.2$)	$\Delta 35.6$	0.0			
運輸業		0.0	$\Delta 66.7$	$\Delta 85.3$	$\Delta 82.4$	$\Delta 77.1$	($\Delta 74.3$)	$\Delta 70.6$	0.0			
情報通信業		$\Delta 9.1$	$\Delta 30.0$	$\Delta 85.0$	$\Delta 60.0$	$\Delta 36.8$	($\Delta 10.5$)	$\Delta 27.3$	0.0			
サービス業		$\Delta 18.6$	$\Delta 46.5$	$\Delta 76.6$	$\Delta 66.7$	$\Delta 55.6$	($\Delta 48.9$)	$\Delta 53.3$	0.0			
飲食店・宿泊業		$\Delta 22.7$	$\Delta 90.9$	$\Delta 91.7$	$\Delta 88.0$	$\Delta 66.7$	($\Delta 75.0$)	$\Delta 85.7$	0.0			

図表1-2. 業況判断D. I. の推移



2. 景況天気

— 当期は2期連続の「曇り」、来期も「曇り」の見通し —

(1) [2021年1~3月期実績]

当期の県内企業の動向を全産業ベースでみると、採算水準D. I. ($\Delta 0.9 \rightarrow \Delta 3.8$)で「赤字」超幅がやや拡大、資金繰りD. I. ($\Delta 13.0 \rightarrow \Delta 16.1$)で「苦しい」超幅がやや拡大、売上D. I. ($\Delta 47.5 \rightarrow \Delta 48.4$)で「減少」超幅がほぼ横這いとなったことから、景況天気 ($\Delta 20.5 \rightarrow \Delta 22.8$)は2期連続の「曇り」となった。

業種別にみると、情報通信業で「曇り」から「薄曇り」、建設業で引き続き「薄曇り」、製造業、卸売業、小売業で引き続き「曇り」、運輸業、サービス業、飲食店・宿泊業で引き続き「雨」となった。

(2) [2021年4~6月期見通し]

来期の見通しは、売上D. I. ($\Delta 10.6$)で「減少」超幅が大幅に縮小、採算水準D. I. ($\Delta 2.9$)で「赤字」超幅がほぼ横這い、資金繰りD. I. ($\Delta 14.1$)で「苦しい」超幅がほぼ横這いとなることから、景況天気 ($\Delta 9.2$)は引き続き「曇り」の見通しとなっている。

業種別にみると、建設業で「薄曇り」から「曇り」、運輸業、サービス業で「雨」から「曇り」、卸売業、小売業で「曇り」から「薄曇り」、製造業で引き続き「曇り」、情報通信業で引き続き「薄曇り」、飲食店・宿泊業で引き続き「雨」の見通しとなっている。

図表2-1. 景況天気図

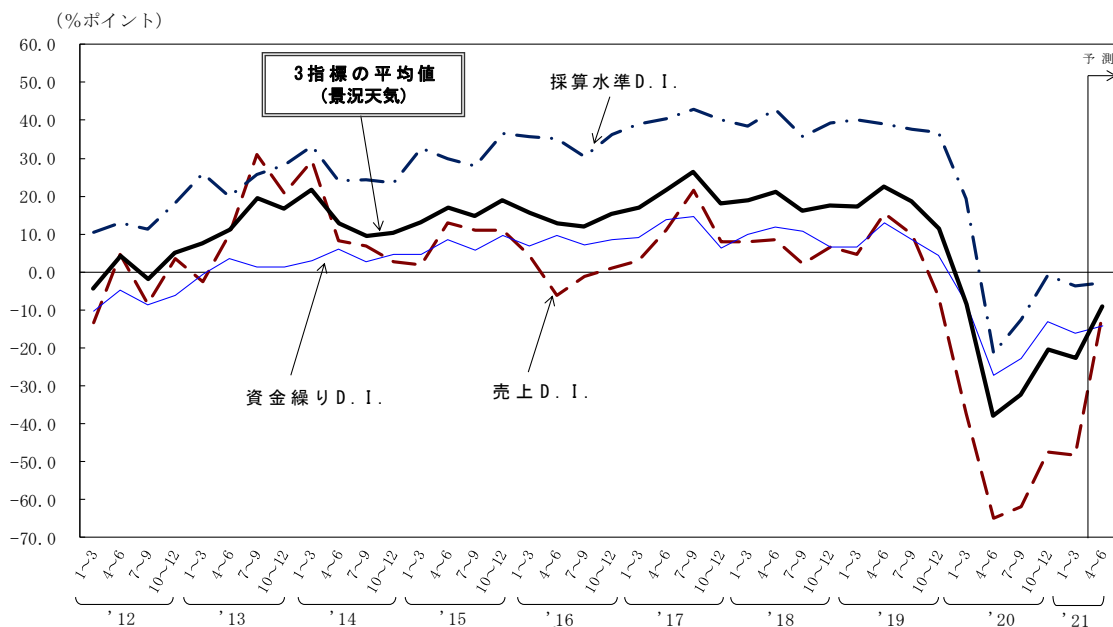
参考：景況天気（売上、採算水準、資金繰りD. I. の平均値）

（単位：％ポイント）

業種	区分	2019年				2020年			2021年		
		10~12月期 実績	1~3月期 実績	4~6月期 実績	7~9月期 実績	10~12月期 前回実績	1~3月期 前回見通し	1~3月期 今回実績	4~6月期 今回見通し		
全産業		☀️ 11.6	☁️ $\Delta 8.6$	☔️ $\Delta 37.8$	☔️ $\Delta 32.4$	☁️ $\Delta 20.5$	☁️ ($\Delta 21.5$)	☁️ $\Delta 22.8$	☁️ $\Delta 9.2$		
製造業		☀️ 18.9	☁️ 7.0	☔️ $\Delta 27.5$	☔️ $\Delta 28.4$	☁️ $\Delta 10.6$	☁️ ($\Delta 16.4$)	☁️ $\Delta 20.0$	☁️ $\Delta 10.0$		
建設業		☁️ 5.3	☁️ 7.7	☁️ $\Delta 3.6$	☁️ $\Delta 6.0$	☁️ $\Delta 2.6$	☁️ (0.5)	☁️ 2.0	☁️ $\Delta 7.6$		
卸売業		☀️ 13.5	☁️ 7.0	☔️ $\Delta 40.4$	☔️ $\Delta 20.7$	☁️ $\Delta 8.5$	☁️ ($\Delta 12.0$)	☁️ $\Delta 11.1$	☁️ 0.9		
小売業		☀️ 13.0	☁️ $\Delta 19.0$	☔️ $\Delta 45.8$	☔️ $\Delta 34.1$	☁️ $\Delta 22.0$	☁️ ($\Delta 27.0$)	☁️ $\Delta 15.6$	☁️ 2.2		
運輸業		☀️ 24.2	☁️ $\Delta 24.4$	☔️ $\Delta 54.9$	☔️ $\Delta 50.0$	☔️ $\Delta 49.5$	☔️ ($\Delta 51.4$)	☔️ $\Delta 52.0$	☔️ $\Delta 24.5$		
情報通信業		☁️ 1.5	☁️ $\Delta 6.7$	☔️ $\Delta 53.3$	☔️ $\Delta 36.7$	☁️ $\Delta 5.3$	☁️ (3.5)	☁️ $\Delta 1.5$	☁️ 3.0		
サービス業		☁️ 7.0	☁️ $\Delta 20.2$	☔️ $\Delta 47.5$	☔️ $\Delta 40.0$	☔️ $\Delta 31.9$	☁️ ($\Delta 27.4$)	☔️ $\Delta 34.8$	☁️ $\Delta 9.6$		
飲食店・宿泊業		☁️ 1.5	☔️ $\Delta 63.6$	☔️ $\Delta 86.1$	☔️ $\Delta 82.7$	☔️ $\Delta 62.5$	☔️ ($\Delta 69.4$)	☔️ $\Delta 81.0$	☔️ $\Delta 36.9$		

☀️ 快晴 — 30以上~100以下 ☁️ 薄曇り — $\Delta 5$ 以上~10未満
 ☔️ 曇り — $\Delta 30$ 以上~ $\Delta 5$ 未満 ☔️ 雨 — $\Delta 100$ 以上~ $\Delta 30$ 未満

図表2-2. 売上、採算水準、資金繰りD. I. の推移（全業種）



3. 売上

— 当期は「減少」超幅がほぼ横這い、来期は「減少」超幅が大幅に縮小の見通し —

(1) [2021年1～3月期実績]

当期の売上D. I. は△48.4 と、「減少」超幅がほぼ横這いとなった。

業種別にみると、情報通信業で「減少」超幅が大幅に縮小、小売業で「減少」超幅が縮小、建設業、卸売業で「減少」超幅がやや縮小となったものの、製造業、サービス業、飲食店・宿泊業で「減少」超幅が大幅に拡大、運輸業で「減少」超幅がやや拡大となった。

(2) [2021年4～6月期見通し]

来期の売上D. I. は△10.6 と、「減少」超幅が大幅に縮小の見通しとなっている。

業種別にみると、建設業で「減少」超幅がやや拡大となるものの、小売業、情報通信業で「減少」超から「増加」超に転じ、運輸業、飲食店・宿泊業で「減少」超から「保合い」となり、製造業、卸売業、サービス業で「減少」超幅が大幅に縮小の見通しとなっている。

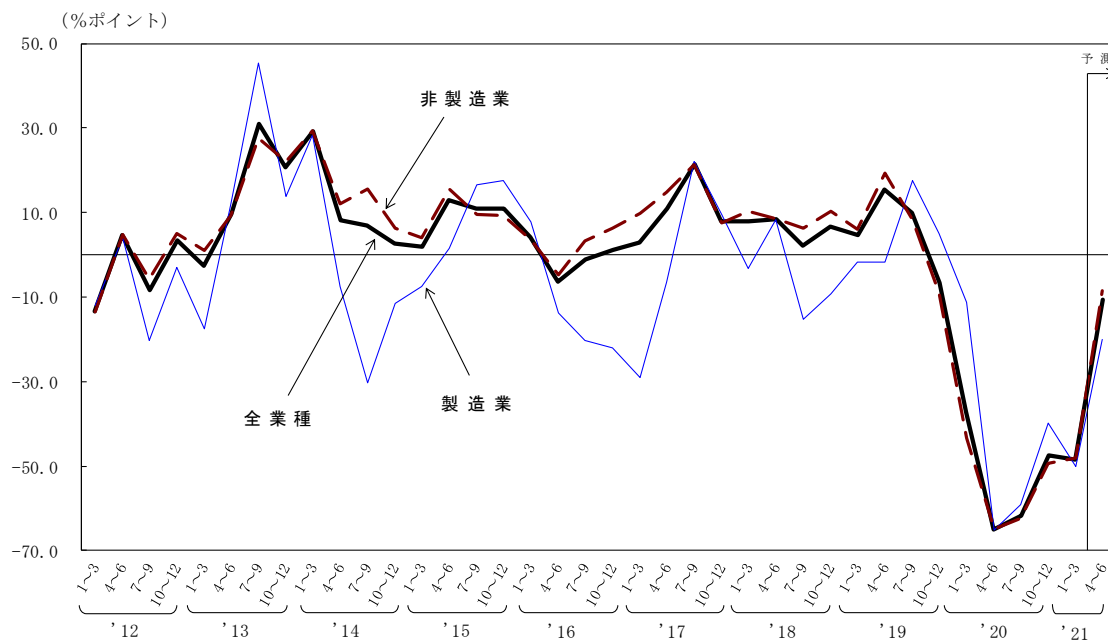
図表3-1. 売上D.I.

参考: 売上D. I. (前年同期比、「増加」-「減少」企業割合)

(単位: %ポイント)

業種	区分	2019年		2020年				2021年	
		10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期		4～6月期
		実績	実績	実績	実績	前回実績	前回見通し	今回実績	今回見通し
全産業 D. I. (①-②)		△ 6.5	△ 37.1	△ 64.9	△ 61.8	△ 47.5	(△48.4)	△ 48.4	△ 10.6
	① 増加(%)	27.4	18.4	8.1	8.0	14.5	(10.9)	15.5	27.3
	不変(%)	38.8	26.2	18.9	22.3	23.6	(29.8)	20.5	34.9
	② 減少(%)	33.8	55.5	73.0	69.7	61.9	(59.3)	63.9	37.8
製造業		5.0	△ 11.3	△ 65.1	△ 59.0	△ 39.7	(△42.9)	△ 50.0	△ 20.0
建設業		△ 14.3	△ 19.7	△ 25.0	△ 32.8	△ 30.8	(△23.1)	△ 25.8	△ 30.3
卸売業		△ 16.2	△ 34.2	△ 76.3	△ 62.2	△ 41.0	(△46.2)	△ 38.5	△ 15.4
小売業		△ 4.9	△ 52.4	△ 75.0	△ 59.5	△ 51.1	(△55.3)	△ 42.2	11.1
運輸業		18.2	△ 66.7	△ 79.4	△ 82.4	△ 80.0	(△85.7)	△ 82.4	0.0
情報通信業		△ 40.9	△ 60.0	△ 90.0	△ 75.0	△ 52.6	(△31.6)	△ 22.7	4.5
サービス業		0.0	△ 34.9	△ 68.1	△ 66.7	△ 46.7	(△53.3)	△ 57.8	△ 11.1
飲食店・宿泊業		△ 27.3	△ 81.8	△ 91.7	△ 92.0	△ 70.8	(△79.2)	△ 92.9	0.0

図表3-2. 売上D. I. の推移



4. 採算水準

— 当期は「赤字」超幅がやや拡大、 来期は「赤字」超幅がほぼ横這いの見通し —

(1) [2021年1～3月期実績]

当期の採算水準D. I. は $\Delta 3.8$ と、「赤字」超幅がやや拡大した。

業種別にみると、建設業で「黒字」超幅が拡大、小売業、情報通信業で「黒字」超幅がやや拡大、サービス業で「赤字」超幅が縮小となったものの、製造業で「黒字」超から「赤字」超へ転じ、飲食店・宿泊業で「赤字」超幅が大幅に拡大、運輸業で「赤字」超幅がやや拡大、卸売業で「黒字」超幅がやや縮小となった。

(2) [2021年4～6月期見通し]

来期の採算水準D. I. は $\Delta 2.9$ と、来期は「赤字」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

業種別にみると、建設業で「黒字」超幅が大幅に縮小、情報通信業で「黒字」超幅が縮小となるものの、卸売業、小売業で「黒字」超幅がやや拡大、サービス業、飲食店・宿泊業で「赤字」超幅が大幅に縮小、運輸業で「赤字」超幅が縮小、製造業で「赤字」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

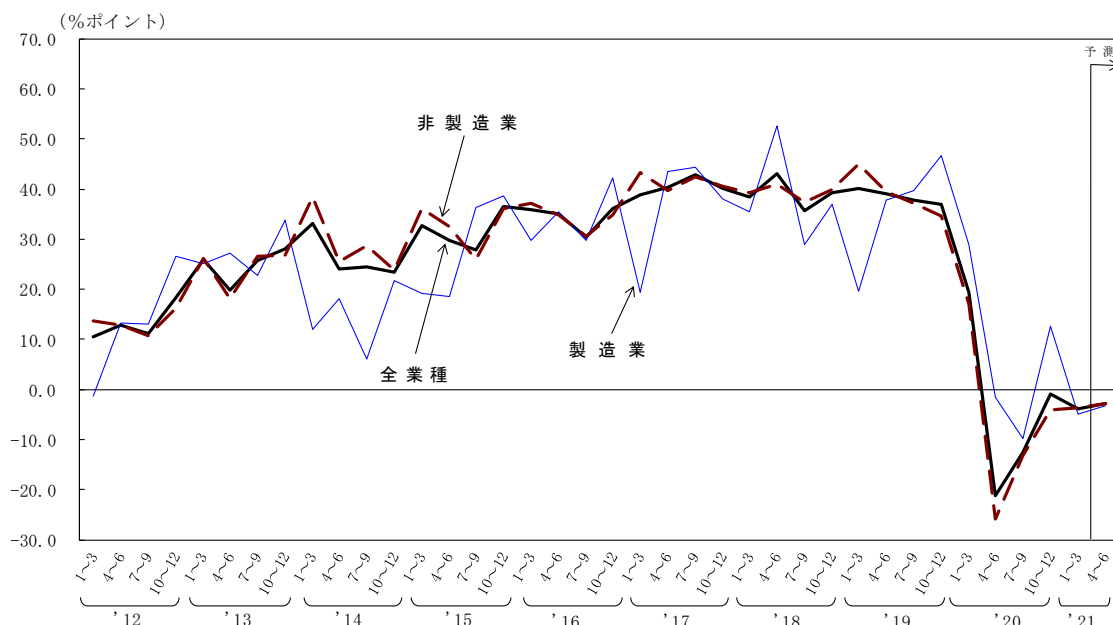
図表4-1. 採算水準D.I.

参考: 採算水準D. I. (当該期、「黒字」-「赤字」企業割合)

(単位: %ポイント)

業種	区分	2019年				2020年		2021年	
		10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	
		実績	実績	実績	実績	前回実績	前回見通し	今回実績	今回見通し
全産業	D. I. (①-②)	36.9	19.3	$\Delta 21.3$	$\Delta 12.5$	$\Delta 0.9$	(2.4)	$\Delta 3.8$	$\Delta 2.9$
	① 黒字(%)	47.1	41.4	26.1	28.4	33.6	(31.6)	33.4	28.2
	トシ(%)	42.8	36.4	26.4	30.6	31.9	(39.2)	29.3	40.8
	② 赤字(%)	10.2	22.1	47.4	41.0	34.5	(29.2)	37.2	31.1
製造業		46.7	29.0	$\Delta 1.6$	$\Delta 9.8$	12.7	(4.8)	$\Delta 5.0$	$\Delta 3.3$
建設業		25.4	37.7	18.8	18.0	27.7	(32.3)	33.3	18.2
卸売業		45.9	50.0	$\Delta 21.1$	8.1	17.9	(17.9)	15.4	17.9
小売業		43.9	16.7	$\Delta 25.0$	$\Delta 9.5$	4.3	(0.0)	6.7	8.9
運輸業		45.5	3.3	$\Delta 44.1$	$\Delta 32.4$	$\Delta 37.1$	($\Delta 31.4$)	$\Delta 41.2$	$\Delta 35.3$
情報通信業		27.3	40.0	$\Delta 35.0$	$\Delta 10.0$	15.8	(36.8)	18.2	9.1
サービス業		30.2	$\Delta 2.3$	$\Delta 44.7$	$\Delta 26.7$	$\Delta 26.7$	($\Delta 4.4$)	$\Delta 17.8$	$\Delta 4.4$
飲食店・宿泊業		27.3	$\Delta 59.1$	$\Delta 91.7$	$\Delta 88.0$	$\Delta 70.8$	($\Delta 75.0$)	$\Delta 85.7$	$\Delta 71.4$

図表4-2. 採算水準D. I. の推移



5-1. 資金繰り

— 当期は、「苦しい」超幅がやや拡大、来期は「苦しい」超幅がほぼ横這いの見通し —

(1) [2021年1～3月期実績]

当期の資金繰りD. I. は△16.1と、「苦しい」超幅がやや拡大した。

業種別にみると、小売業で「苦しい」超幅が縮小、建設業で「苦しい」超幅がやや縮小となったものの、飲食店・宿泊業で「苦しい」超幅が大幅に拡大、卸売業、サービス業で「苦しい」超幅が拡大、情報通信業で「楽」超から「保合い」となり、製造業、運輸業で「苦しい」超幅がほぼ横這いとなった。

(2) [2021年4～6月期見通し]

来期の資金繰りD. I. は△14.1と、「苦しい」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

業種別にみると、情報通信業で「保合い」から「苦しい」超となり、建設業、運輸業で「苦しい」超幅が拡大、小売業で「苦しい」超幅がやや拡大、製造業で「苦しい」超幅がほぼ横這いとなるものの、卸売業で「苦しい」超から「保合い」となり、サービス業、飲食店・宿泊業で「苦しい」超幅が大幅に縮小の見通しとなっている。

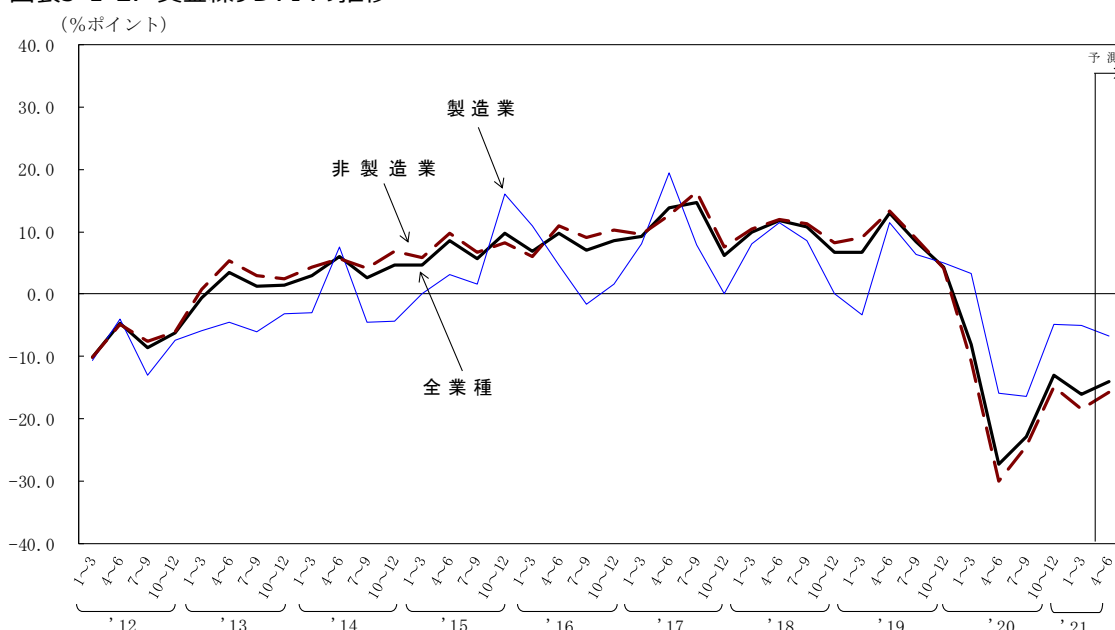
図表5-1-1. 資金繰りD.I.

参考: 資金繰りD. I. (前年同期比、「楽」-「苦しい」企業割合)

(単位: %ポイント)

業種	区分	2019年	2020年				2021年		
		10～12月期 実績	1～3月期 実績	4～6月期 実績	7～9月期 実績	10～12月期	1～3月期		4～6月期
						前回実績	前回見通し	今回実績	今回見通し
全産業 D. I. (①—②)		4.3	△ 8.1	△ 27.3	△ 22.9	△ 13.0	(△18.6)	△ 16.1	△ 14.1
① 楽 (%)		12.0	9.0	5.7	5.5	10.0	(5.3)	9.4	6.7
	不変 (%)	80.3	73.8	61.3	66.1	67.0	(70.8)	65.1	72.4
② 苦しい (%)		7.7	17.1	33.0	28.4	23.0	(23.9)	25.5	20.8
製造業		5.0	3.2	△ 15.9	△ 16.4	△ 4.8	(△11.1)	△ 5.0	△ 6.7
建設業		4.8	4.9	△ 4.7	△ 3.3	△ 4.6	(△7.7)	△ 1.5	△ 10.6
卸売業		10.8	5.3	△ 23.7	△ 8.1	△ 2.6	(△7.7)	△ 10.3	0.0
小売業		0.0	△ 21.4	△ 37.5	△ 33.3	△ 19.1	(△25.5)	△ 11.1	△ 13.3
運輸業		9.1	△ 10.0	△ 41.2	△ 35.3	△ 31.4	(△37.1)	△ 32.4	△ 38.2
情報通信業		18.2	0.0	△ 35.0	△ 25.0	21.1	(5.3)	0.0	△ 4.5
サービス業		△ 9.3	△ 23.3	△ 29.8	△ 26.7	△ 22.2	(△24.4)	△ 28.9	△ 13.3
飲食店・宿泊業		4.5	△ 50.0	△ 75.0	△ 68.0	△ 45.8	(△54.2)	△ 64.3	△ 39.3

図表5-1-2. 資金繰りD. I. の推移



5-2. 借入難易

— 当期は「容易」超幅がほぼ横這い、来期は「容易」超から「困難」超へ転じる見通し —

(1) [2021年1～3月期実績]

当期の民間金融機関からの借入難易D. I. は4.7と、「容易」超幅がほぼ横這いとなった。業種別にみると、製造業、卸売業で「容易」超幅が拡大、運輸業で「容易」超幅が横這いとなったものの、飲食店・宿泊業で「困難」超幅が大幅に拡大、サービス業で「困難」超幅がやや拡大、情報通信業で「容易」超幅が大幅に縮小、建設業、小売業で「容易」超幅がやや縮小となった。

(2) [2021年4～6月期見通し]

来期の借入難易D. I. は△3.2と、「容易」超から「困難」超へ転じる見通しとなっている。

業種別にみると、情報通信業で「容易」超幅が横這いとなるものの、小売業、運輸業で「容易」超から「困難」超へ転じ、飲食店・宿泊業で「困難」超幅が大幅に拡大、サービス業で「困難」超幅がやや拡大、卸売業で「容易」超から「保合い」となり、建設業で「容易」超幅が縮小、製造業で「容易」超幅がやや縮小の見通しとなっている。

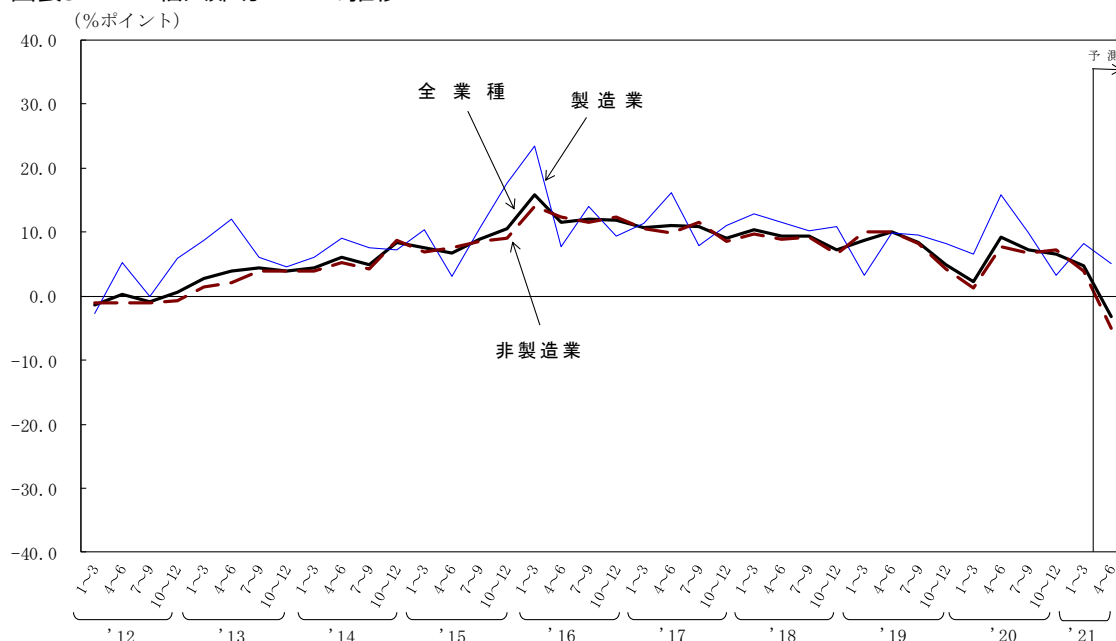
図表5-2-1. 借入難易D.I.

参考：借入難易D. I. (前年同期比、「容易」-「困難」企業割合)

(単位：%ポイント)

業種	区分	2019年				2020年			2021年		
		10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期		4～6月期		
		実績	実績	実績	実績	前回実績	前回見通し	今回実績	今回見通し		
全産業	D. I. (①-②)	4.9	2.2	9.3	7.3	6.5	(△0.3)	4.7	△ 3.2		
	① 容易(%)	8.3	7.2	15.9	13.5	12.1	(8.8)	11.1	8.8		
	不変(%)	88.3	87.9	77.5	80.4	82.3	(82.0)	82.4	79.2		
	② 困難(%)	3.4	5.0	6.6	6.1	5.6	(9.1)	6.5	12.0		
製造業		8.3	6.5	15.9	9.8	3.2	(0.0)	8.3	5.0		
建設業		7.9	4.9	4.7	8.2	10.8	(7.7)	7.6	1.5		
卸売業		5.4	5.3	10.5	16.2	10.3	(5.1)	17.9	0.0		
小売業		2.4	△ 4.8	17.5	0.0	12.8	(2.1)	8.9	△ 4.4		
運輸業		0.0	3.3	0.0	△ 2.9	2.9	(△2.9)	2.9	△ 8.8		
情報通信業		0.0	10.0	10.0	15.0	21.1	(10.5)	4.5	4.5		
サービス業		2.3	△ 7.0	17.0	4.4	△ 2.2	(△13.3)	△ 6.7	△ 8.9		
飲食店・宿泊業		9.1	0.0	△ 12.5	12.0	△ 4.2	(△16.7)	△ 14.3	△ 25.0		

図表5-2-2. 借入難易D. I. の推移



Ⅲ. 参考

参考 1. 販売数量（製造業・卸売業・小売業のみ）

— 当期は「減少」超幅がやや縮小、来期は「減少」超幅が大幅に縮小の見通し —

(1) [2021年1～3月期実績]

当期の販売数量D. I. は△45.8と「減少」超幅がやや縮小となった。
業種別にみると、卸売業で「減少」超幅が縮小、小売業で「減少」超幅がやや縮小、製造業で「減少」超幅がほぼ横這いとなった。

(2) [2021年4～6月期見通し]

来期の販売数量D. I. は△9.0と、「減少」超幅が大幅に縮小の見通しとなっている。
業種別にみると、小売業で「減少」超から「増加」超に転じ、製造業、卸売業で「減少」超幅が大幅に縮小の見通しとなっている。

表1. 販売数量D.I.

参考：販売数量D. I.（前年同期比、「増加」-「減少」企業割合）（単位：%ポイント）

業種	区分	2019年				2020年				2021年				
		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期
		実績		実績		実績		実績		前回実績	前回見通し	今回実績	今回見通し	
全産業	D. I. (①—②)	△ 7.2	△ 26.8	△ 57.4	△ 61.4	△ 49.0	(△54.4)	△ 45.8	△ 9.0					
	① 増加(%)	27.5	21.8	12.8	8.6	12.1	(8.1)	14.6	24.3					
	不変(%)	37.7	29.6	17.0	21.4	26.8	(29.5)	25.0	42.4					
	② 減少(%)	34.8	48.6	70.2	70.0	61.1	(62.4)	60.4	33.3					
	製造業	△ 3.3	△ 9.7	△ 46.0	△ 63.9	△ 54.0	(△60.3)	△ 53.3	△ 18.3					
卸売業	△ 10.8	△ 36.8	△ 57.9	△ 59.5	△ 43.6	(△46.2)	△ 38.5	△ 17.9						
小売業	△ 9.8	△ 42.9	△ 75.0	△ 59.5	△ 46.8	(△53.2)	△ 42.2	11.1						

参考 2. 販売価格（製造業・卸売業・小売業のみ）

— 当期は「上昇」超幅がほぼ横這い、来期は「上昇」超幅がやや拡大の見通し —

(1) [2021年1～3月期実績]

当期の販売価格D. I. は4.9と、「上昇」超幅がほぼ横這いとなった。
業種別にみると、卸売業で「上昇」超幅が縮小したものの、小売業で「下降」超から「上昇」超に転じ、製造業で「上昇」超幅がほぼ横這いとなった。

(2) [2021年4～6月期見通し]

来期の販売価格D. I. は8.3と、「上昇」超幅がやや拡大の見通しとなっている。
業種別にみると、小売業で「上昇」超幅が拡大、製造業で「上昇」超幅がやや拡大、卸売業で「上昇」超幅が横這いの見通しとなっている。

表2. 販売価格D.I.

参考：販売価格D. I.（前年同期比、「上昇」-「下降」企業割合）（単位：%ポイント）

業種	区分	2019年				2020年				2021年				
		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期
		実績		実績		実績		実績		前回実績	前回見通し	今回実績	今回見通し	
全産業	D. I. (①—②)	13.0	3.5	△ 7.1	△ 7.1	4.7	(4.0)	4.9	8.3					
	① 上昇(%)	21.7	19.0	14.9	13.6	14.1	(14.1)	16.0	17.4					
	不変(%)	69.6	65.5	63.1	65.7	76.5	(75.8)	72.9	73.6					
	② 下降(%)	8.7	15.5	22.0	20.7	9.4	(10.1)	11.1	9.0					
	製造業	15.0	11.3	△ 1.6	△ 6.6	6.3	(7.9)	6.7	10.0					
卸売業	8.1	5.3	2.6	△ 2.7	12.8	(5.1)	5.1	5.1						
小売業	14.6	△ 9.5	△ 25.0	△ 11.9	△ 4.3	(△2.1)	2.2	8.9						

参考3. 在庫水準（製造業・卸売業・小売業のみ）

— 「過剰」超幅がほぼ横這い—

〔2021年3月期末〕

在庫水準D. I. は△16.7と、前期末と比べて「過剰」超幅がほぼ横這いとなった。
業種別にみると、製造業で「過剰」超幅がやや拡大となったものの、卸売業で「過剰」超幅が縮小、小売業で「過剰」超幅がやや縮小となった。

表3. 在庫水準D.I.

参考：在庫水準D. I.（当該期末の水準、「不足」-「過剰」企業割合）

（単位：%ポイント）

業種	区分	2019年	2020年				2021年
		12月期末	3月期末	6月期末	9月期末	12月期末	3月期末
全産業	D. I. (①—②)	△ 5.8	△ 6.3	△ 22.7	△ 22.1	△ 18.1	△ 16.7
	① 不足(%)	2.2	3.5	5.7	2.9	2.0	1.4
	適正(%)	89.9	86.6	66.0	72.1	77.9	80.6
	② 過剰(%)	8.0	9.9	28.4	25.0	20.1	18.1
	製造業	△ 5.0	△ 1.6	△ 17.5	△ 21.3	△ 14.3	△ 16.7
	卸売業	△ 2.7	△ 7.9	△ 21.1	△ 21.6	△ 20.5	△ 15.4
	小売業	△ 9.8	△ 11.9	△ 32.5	△ 23.8	△ 21.3	△ 17.8

参考4. 雇用判断

－ 当期は「不足」超幅がやや縮小、来期は「不足」超幅がほぼ横這いの見通し －

(1) [2021年1～3月期実績]

当期の雇用判断D. I. は19.4と、「不足」超幅がやや縮小となった。

業種別にみると、情報通信業で「保合い」から「不足」超となり、運輸業で「不足」超幅がやや拡大となったものの、飲食店・宿泊業で「保合い」から「過剰」超となり、卸売業で「不足」超幅が大幅に縮小、製造業、建設業で「不足」超幅がやや縮小、小売業で「不足」超幅がほぼ横這い、サービス業で「不足」超幅が横這いとなった。

(2) [2021年4～6月期見通し]

来期の雇用判断D. I. は20.8と、「不足」超幅がほぼ横這いの見通しとなっている。

業種別にみると、卸売業で「不足」超幅が縮小、製造業で「不足」超幅がやや縮小となるものの、運輸業で「不足」超幅が大幅に拡大、小売業、サービス業で「不足」超幅がやや拡大、飲食店・宿泊業で「過剰」超幅が大幅に縮小、建設業、情報通信業で「不足」超幅が横這いの見通しとなっている。

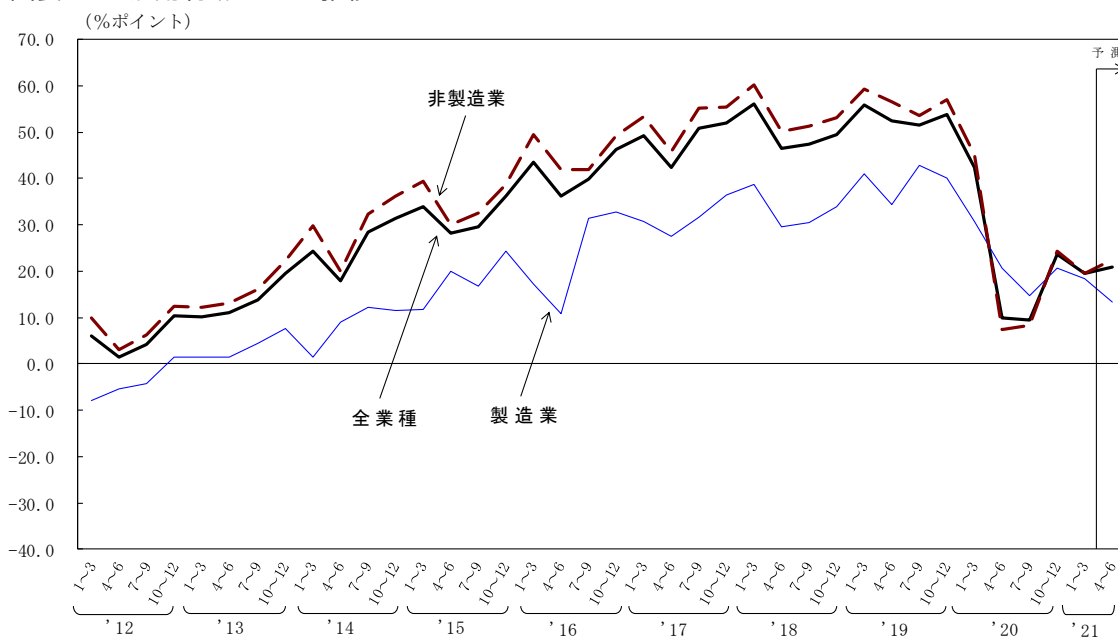
図表4-1. 雇用判断D.I.

参考:雇用判断D. I. (当該期、「不足」-「過剰」企業割合)

(単位: %ポイント)

業種	区分	2019年	2020年				2021年		
		10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期		4～6月期
		実績	実績	実績	実績	前回実績	前回見通し	今回実績	今回見通し
全産業	D. I. (①-②)	53.8	42.4	9.9	9.5	23.6	(23.3)	19.4	20.8
	① 不足(%)	54.8	46.1	27.0	26.6	33.3	(32.7)	30.2	29.9
	適正(%)	44.3	50.2	55.9	56.3	56.9	(57.8)	58.9	61.0
	② 過剰(%)	0.9	3.7	17.1	17.1	9.7	(9.4)	10.9	9.1
	製造業	40.0	30.6	20.6	14.8	20.6	(15.9)	18.3	13.3
	建設業	57.1	52.5	37.5	39.3	49.2	(52.3)	45.5	45.5
	卸売業	40.5	42.1	△ 5.3	5.4	20.5	(20.5)	7.7	2.6
	小売業	58.5	50.0	10.0	9.5	23.4	(17.0)	22.2	24.4
	運輸業	60.6	40.0	△ 2.9	△ 2.9	20.0	(25.7)	23.5	35.3
	情報通信業	45.5	40.0	0.0	0.0	0.0	(5.3)	4.5	4.5
	サービス業	72.1	58.1	10.6	8.9	17.8	(17.8)	17.8	22.2
	飲食店・宿泊業	63.6	9.1	△ 45.8	△ 48.0	0.0	(4.2)	△ 17.9	△ 7.1

図表4-2. 雇用判断D. I. の推移



参考 5. 経営上の問題点

— 5期連続で「売上の不振」が最多となる —

[2021年1～3月期実績]

当面の経営上の問題点としては、5期連続で「売上の不振」(図表5-1の表頭①25.6%)の割合が最も高く、続いて「利益の減少」(同③20.1%)、「求人難」(同⑩12.1%)の順となった。

業種別にみると、すべての業種で「売上の不振」の割合が最も高くなり、製造業では同率で「利益の減少」の割合も高くなった。

図表5-1.経営上の問題点(複数回答)

(単位：%)

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
業種	売上の不振	製品安等	利益の減少	原材料高	人件費の増加	人件費以外経費の増加	代金回収難	借入難	余剰人員	求人難	設備・店舗の狭小等	事業承継	その他
全産業	25.6	2.5	20.1	6.7	8.5	7.3	1.1	1.4	1.2	12.1	10.1	2.1	1.5
製造業	20.1	1.9	20.1	14.9	7.1	5.8	0.6	0.6	0.6	9.1	18.2	0.0	0.6
建設業	23.9	1.9	17.6	6.9	10.7	6.9	1.3	1.9	0.0	20.8	5.0	1.3	1.9
卸売業	24.2	4.2	18.9	7.4	9.5	7.4	2.1	1.1	3.2	7.4	12.6	2.1	0.0
小売業	24.2	1.0	17.2	4.0	9.1	11.1	1.0	1.0	1.0	13.1	10.1	4.0	3.0
運輸業	32.9	1.4	26.0	5.5	4.1	8.2	0.0	0.0	1.4	11.0	6.8	1.4	1.4
情報通信業	29.4	3.9	21.6	5.9	5.9	5.9	3.9	2.0	3.9	7.8	5.9	3.9	0.0
サービス業	25.9	5.6	17.6	1.9	10.2	8.3	0.9	2.8	0.9	12.0	9.3	3.7	0.9
飲食店・宿泊業	34.7	0.0	27.8	0.0	8.3	4.2	0.0	1.4	1.4	8.3	8.3	1.4	4.2

図表5-2. 経営上の問題点(複数回答)

